学生国際交流制度に基づく国費留学のお知らせ

山　本　祐　靖（物理）

学生国際交流制度は日本の大学と外国の大学の間で合意をみた学生交流計画に基づき，日本の大学から派遣される学生に奨学金を支給し，大学間の教育交流を促進し，日本の高等教育の国際化に寄与することを目的として設立されました。

東京大学は現在，大学院学生を対象にした全学又は学部単位の学生交流協定を16の大学と結んでいますが，理学部に関係あるものは，エセックス大学（英），オックスフォード大学（英），スタンフォード大学（米），プリンストン大学（米），ブリティシュコロンビア大学（加），ピエール・エ・マリー・キューリー大学（パリ第６大学）（仏）です。外国の大学で修得した授業単位の互換性が認められてますので，一年外国留学をしたために単位上，不利になることはないよう配慮されてありますが，単位の取扱いは各学科によって違います。外国留学は色々な意味で貴重な経験ですので，大学院生，特に修士課程（来年度入学予定者を含む）の学生は奮って応募して下さい。

応募した学生の入学を許可するかしないかを決めるのは相手の大学ですので，外国の大学の大学院の入学申請願書の締切りが一般に毎年１月頃であることを考え，その頃までに各大学につき数名を推薦して，入学許可された学生を更に文部省に推薦するという過程をとりたいと思います。文部省から東大に推薦依頼のあるのは毎年１月中頃で，国費留学生の選出の決定は５月頃となります。上記の大学へ留学を希望する学生はアメリカ，カナダの場合はTOEFL，イギリスの場合はブリティシュカウンセルによる英語の試験を受ける必要がありますので，できるだけ１月末推薦のときまでに結果がわかるよう充分早めに受験して下さい。TOEFLとブリティシュカウンセルの電話番号はそれぞれ581-3581，264-3721です。留学希望者は物理の山本祐靖（内4177）まで申し出て下さい。制度の内容等については理学部大学院係（内4009）又は国際主幹室（内2903）へ問い合わせて下さい。

（国際交流委員）

◉泥棒がねらっている（盗難注意）！

本郷構内は泥棒天国といわれています。いたるところで泥棒（盗難）の被害にあっています。あなたのちょっとした注意で被害をくいとめられます。

～最近被害続出～